

ORCインターナショナル Q&A

2008年の証書について、計測をやり直す必要がありますか？

新しいルールは2007年以前のIMS, ORC-クラブ データを読み込みますので変更箇所のみ 新しい入力を行います

どのようなレーティング変化があるのでしょうか？

IMS, ORC-C共にスタビリティの高いまた軽い艇に2007年より公正になります。また、Bulb キールのDraftの計算を少なくしたため、有利に出てきます。

セールの面積計算に変更が有るようですが、再計測が必要ですか？

2007年以前の計測で非対称スピンのASLの入力しかしていない場合には、SLU、SLEの計測値を入力すれば、有利になるかもしれません。

新しいVPPでは非対称スピンの扱いを変えているようですが

計算式変更は

旧計算式 $ASL = 0.6 * SLU + 0.4 * SLE$

新計算式 $ASL = (SLU + SLE) / 2$

それでは再計測が必要ですか？

2007年以前の計測で非対称スピンのASLの入力しかしていない場合には、SLU、SLEの計測値を入力すれば、有利になるかもしれません。

非対称スピンの定義が変更されています

2007年ルール816.2 5% Luff&Leechを削除

対称スピンの定義を外れたスピンは 全て非対称スピンとする

非対称スピン続き

レーティングの計算は計測される最大面積のセールを使用します、ただし、最大Spinが計算されるDefault面積より小さい場合には

98%以上の場合 Default 面積を使用します

98%－50%の場合 Defaultと計測面積の平均を使用します

非対称スピンの **Default 面積**

ASL, AMG, ASFの **Default 数値**から計算されます

ASFの **Default 値の変更**

1.6TPS、1.8SPL、1.8J のいずれか大きい数値

AMGの**Default 値**

0.75ASF

CODE 0 セール

定義

$$0.65 * ASF < AMG < 0.75 * ASF$$

の範囲に入る Gennakers を Code 0セールと定義、非対称スピンのインベントリーに加えることができます。

Inventory にあるCode 0のセールを自動検出
特別に用意された計算式で計算

JIBについての変更

2008年 JIB面積計算 Formula

$$0.1125 * JL * (1.445 * LPG + 2 * JGL + 2 * JGM + 1.5 * JGU + LH / 2)$$

Girthを計測していないIMSならびにORCークラブは

Defaultで計算されますが、再計測した方が有利になる場合があります。

Roach

LPG > 110% のGenoaに対してRoach Max1% が適用されます

セールスタンプ

計算式が簡単になり、セールには 面積計算結果を スタンプします

MainSails の変更は

計測に関する変更はありません

Sailas Inventory に記載される最大面積からVPPは計算します。

重量は最小重量を使用します

注)今までは計算上の各項目の最大値を使用していました

その他の変更

Boom Depth

BD > 0.06 * Eに対して**2倍の数値(Penalty)**をEに加えます

Crew 重量

今までのMax、Min制限を削除

Default, Declaredを表示します

ダブルハンド Crew重量を**Default 170kg** とします

ORCクラブ証書の変更

証書の体裁が変わります。

ヨットの図が実際のRigなどを反映します。

Sailの面積なども記載します

Sail のLimit 値、スピンのConfigurationなども記載します

ダブルハンド 用のレーティングが 表記されます

Tripple Numberのレーティングが表記されます

IMS 証書の変更

1ページ目

ボートのレーティングを表示します

異なる風速域におけるボートの理論的性能を表示します

2ページ目

計測結果を表示します

Sail Inventory も表示します

存在しない項目(例えば **Mizzen Sail**) などは表示しません

ダブルハンド用の レーティング(**ToT, ToD**)が 表記されます

Scoringソフトウェア

ORC Scoring ソフトはあるのでしょうか

ORC提供の VelumNG ソフトウェア を**2008**年から提供します

勿論、今までのJSAF RMPも 使用できます。
